

★みてみよう! くふうしよう! ちょうせんしよう!★

キンダーブック がくしゅうおおぞら

8月号



表紙の
絵から

今月は夏祭りがテーマの表紙です。よく見るとたこ焼きの湯気が「な」になっていますよ。絵の中には「なます」「なわとび」「ながねぎ」など、「な」がつく物がたくさん描かれています。絵探しをした後は、夏祭りや盆踊りなど、夏の行事について話を広げても楽しいでしょう。

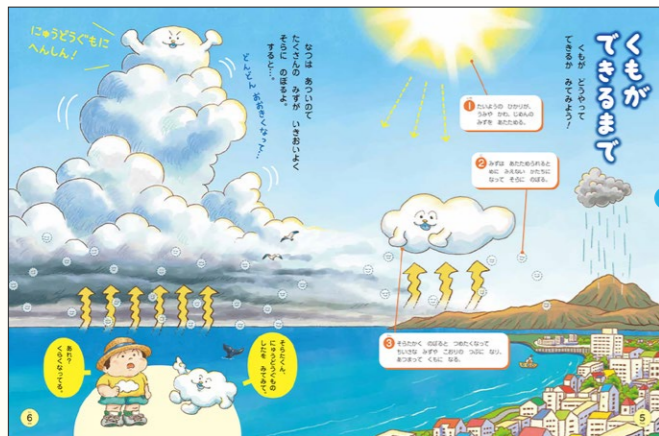
みてみよう!

かんぎょう
身のまわりのしくみや
不思議を知ろう

もくもく にゅうどうぐも

ねらい 雲ができるまでの流れやしくみを伝え、身近な自然への興味を引き出します。

まずは、入道雲を見たことがあるか問いかけてみましょう。ふだん見ている雲とどこが違うのか、声を引き出してみてください。名前の由来が妖怪からきていることも伝え、より興味がわいてきそうですね。



地上の水が温められることで空に昇っていき、さまざまな形態に変化して雲になることを紹介します。暑い夏はより多くの水が温められ、ふだんよりも大きな雲（入道雲）ができることを伝えられるとよいですね。

入道雲は大雨が降る目印であることを伝えましょう。大雨や雷にはどんな備えをするか考え、発表し合うのもよいでしょう。雲の形で天気がわかることを伝え、その日の雲はどのような形か観察してみると、より楽しめます。



ちょうせんしよう!
ことば
ことばや文字に詳しく、
意味の基礎を学ぼう

おかしな おてら



ねらい 生き物探しを楽しみながら、単語への興味をもたせます。

つかい方のポイント 単語のなかに隠れている生き物の名前を考えましょう。ページをめくると、単語に隠れていた生き物が現れます。ほかの絵からも隠れている生き物を考え、ページをめくったり戻ったりして答えを確かめられると、理解が深まりそうです。

くふうしよう!

しゃかいせいいかつ
小学校生活につなげる
社会性を身につけよう

じぶんの みを まもるには



ねらい 身のまわりの危険について考え、防犯に対する意識を高めましょう。

つかい方のポイント 日常生活の防犯について、子どもたちといっしょに考えてみましょう。「こんなことが起きたらどうする?」などと問いかけ、自分の身を守るための約束を確認しましょう。防犯の標語にもふれ、声に出して言ってみるのもよいでしょう。

「がくしゅうおおぞら」を 保育にご活用ください!

8月号と9月号の
数コーナーは
お話の設定が
つながります!



絵本をつかった 指導計画の文例

| ◆コーナー | ◆子どもが経験すること | ◆保育者の配慮 | ◆5領域 | ◆10の姿 |
|---|--|--|------------------|---|
| <p>みてみよう! かんぎょう 身のまわりのしくみや 不思議を知ろう</p> <p>「もくもく にゅうどうぐも」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●雲のしくみについて知り、雲と天気の関係に興味をもつ。 ●雲ができるのに必要な条件を知り、実際に観察することで雲の変化を実感する。 | <ul style="list-style-type: none"> ●雲がどのようにできるのか、そのために必要なものは何かを伝える。 ●入道雲ができることで大雨や落雷の危険があることを伝え、身を守るためにはどうしたらよいか考える機会を作る。 ●雲の形から天気が予想できる事を伝え、実際に観察する環境をととのえる。 | <p>環境 言葉</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●思考力の芽生え ●自然との関わり・生命尊重 |
| <p>ちょうせんしよう! かず 数字や図形に詳しく、算数の 基礎を身につけよう</p> <p>「がんばれ! きんぎよすくい」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●数字に興味をもち、実際にかぞえる体験をする。 ●加える数を声に出したり指差しをしたりして、確認しながらシールを貼る。 ●足し算の基本に親しむ。 | <ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちがわかりやすい物をつかい、数の概念を確認する。 ●金魚が何匹いるのか、何匹足すのかを子どもたちといっしょに考え、実際に声に出してかぞえたり指差しをしたりして確認する。 ●理解が難しい子には指などのかぞえやすい物をつかって個別で指導する。 | <p>環境 表現</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●思考力の芽生え ●数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 |